

2017年6月19日

SAM日本チャプター会員 各位

SAM東京支部事務局

2017年7月度 東京支部例会について（ご案内）

拝啓 会員各位におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、SAM東京支部の2017年7月度例会についてご案内いたします。

今回は、日本学術振興会の特別研究員PDとして活躍されている田辺 理様に、「ガンダーラ仏教彫刻におけるギリシャ・ローマ美術の影響」というテーマでお話しいただきます。

人類発生以来、民族移動の影響等によって、文化・宗教・芸術等における衝突・吸収・交流が起こり、興味深い事象が多数発生しました。かつては、ユーラシア大陸における交流の要地であった”ガンダーラ”はその象徴とも言えます。田辺様には、仏教彫刻を取り上げながら、異文化間マネジメントの観点から、それらの事象について具体的にお話しいただきます。

ご多忙の折とは存じますが、会員各位の多くのご参加をお待ちしています。 敬具

記

■日 時：2017年7月20日（木） 12:00～14:00

■会 場：一般財団法人商工会館 7階会議室

東京都千代田区霞が関3-4-2（電）03-3581-1634

■スピーカー：田辺 理（PhD）様

【略歴等】：1979（昭和54）年東京生れ

大阪大学東洋史修士課程修了（修士号取得）

早稲田大学文学学術院大学院美術史後期博士課程修了（博士号取得）

ドイツへ留学し、インド学インド美術史修学。

現在：日本学術振興会特別研究員PD

■テ ー マ：ガンダーラ仏教彫刻におけるギリシャ・ローマ美術の影響

（異文化間マネジメント CrossCulturalManagement の歴史的観点から）

■会 費：3,000円

■出欠の有無：7月13日（木）までに事務局へお知らせください。

※お申し込み後にキャンセルされる場合は、前々日までにご一報ください。

■そ の 他：8月度の例会は、お休みです。

以上

【事務局】〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

学校法人産業能率大学総務部総務課内 伊藤卓郎

電話番号 03-3704-9046